

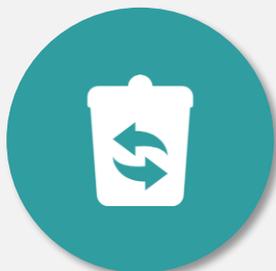
# Microsoft 365の容量課題を解決



不要なデータを自動でアーカイブ！ 容量逼迫課題を解決



不要なデータを可視化



自動でファイルを  
アーカイブ



容量を削減

## M365の活用が進むにつれてデータも増加

SharePoint 規定容量  
1TB + (10GB \* ユーザー数)

50ユーザーの場合  
約1.5TB

提案書



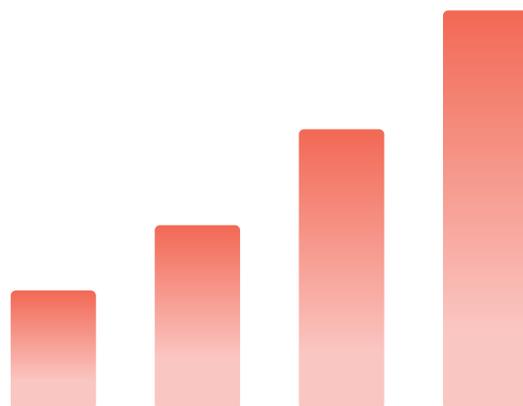
下書き



見積もり



会議録画



## 蓄積したデータの約8割が“不明データ”

- 過去の取引状況
- 人事情報

- 製品資料
- 参考資料

保管すべきデータ  
使用中のデータ

クラウド上のデータ

ステータスが  
不明なデータ

- 古くて利用できない
- 無駄に複製されている
- 誰が管理してるかわからない

➔ AvePointで解決！

# 不要なファイルの特定

クラウド上の不要なファイルを自動で特定

## 重複データ



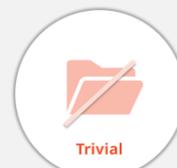
例: 過去のバージョンファイル

## 古いデータ



例: 5年間更新されていないファイル

## 不要データ



例: 2年間アクセスのないファイル

# 不要データの自動アーカイブ

設定した条件に従ってデータをアーカイブし、本番環境の容量を削減

## STEP① アーカイブ

✓ 最終アクセス日が2年以上前

## STEP② 削除

✓ アーカイブ後3年経過



アーカイブされたデータ サイズ

3.89 GB

アーカイブ済みファイル

3.33 K

アーカイブ済みファイル バージョン

0.40 K

年間コスト節約額 ✖

4.67

## アーカイブ条件

- ドキュメントサイズ
- 更新日時
- 作成日時
- 作成者
- 更新者
- コンテンツタイプ
- 列(テキスト)
- 列(数値)
- 列(はい/いいえ)
- 列(日付と時刻)
- 親リストタイプID
- 親フォルダー名
- 親ライブラリ名
- 最終アクセス日時